

nincup (ニンチュプ)

新月の前の細くなった月のことを、アイヌ語で「nincup(ニンチュプ)」という。
新しい世界へ旅立つ前の晩の宴。アイヌの伝統歌、舞踊、世界五大叙事詩ユカラ、アイヌ語のオリジナル曲等、ギターの音色とともに、森と街、新しい世界への憧れ、心の葛藤を、物語のようにライブを展開してゆく。



豊川容子

アコースティックユニットziziのボーカルとして関西を中心に活動し2007年アルバム「door」をリリース。
北海道帯広に戻った後、自身のルーツであるアイヌのウポボ(歌)を取り入れ歌い始める。
「60のゆりかご」という短編アニメで夫のルーツである平取地方のイオンノッカ(子守歌)歌を担当。YouTubeで視聴できる。
2016年度STVラジオのアイヌ語ラジオ講座講師。札幌在住。アイヌ名ピリカチャン



西村嘉洋(ギタンバ)

ベースとギターが合わさった
自作の楽器ギタンバを操る。
SAWASAWAギター・ベース・
ウクレレ教室を十勝で運営。



川上將史

平取町二風谷出身。
地元の古老より口承文芸、民間伝承、神事(祈り)、古式舞踊を継承する。担当は歌・踊り・打楽器・鳴り物など。
現在、「ウポボイ(白老町)」でアイヌ文化発信業務に従事し、来園者に対しアイヌの文化・歴史講演や、紙芝居・語り・踊りを披露している。2008年WiPCE(オーストラリア:先住民族の教育を考える世界会議)、2010年Tribal Journey(アメリカ:魂の旅)にて公演。今も、日本国内・世界に向けてアイヌ文化を発信し続けている。アイヌ名トウツカンタム



酒井 学

帯広カムイトウウポボ保存会所属。
2005年より、国立劇場・国際フォーラム・鳥取ドーム・ラグビーWC開会式などの舞台で公演。
2017年よりnincup参加。北海道150周年記念式典にて天皇皇后両陛下の御前で舞踊を披露した。
2020東京オリンピック・パラリンピックのアイヌ舞踊披露サプリーダー。2020東京キャラバン出演。



酒井真里

帯広カムイトウウポボ保存会所属。7歳よりアイヌ古式舞踊を始める。東京NHKホール・国立劇場・国際フォーラム・ラグビーWC開会式などの舞台で公演。2017年よりnincup参加。
2020東京オリンピック・パラリンピックのアイヌ舞踊披露サプリーダー。2020東京キャラバン出演。国立アイヌ民族博物館新人研修舞踊外部講師。



吉根加奈

帯広カムイトウウポボ保存会所属。
7歳よりアイヌ古式舞踊を始める。
東京NHKホールなど様々な舞台で踊りを披露。
2019年よりnincup参加。2020東京オリンピック・パラリンピックのアイヌ舞踊披露サプリーダー。
国立アイヌ民族博物館新人研修舞踊外部講師。



竹山美奈

小学生より帯広カムイトウウポボ保存会に所属し舞踊を披露してきた。
現在はウポボを保存会会長に師事。
道外での公演多数。2020東京オリンピック・パラリンピックのアイヌ舞踊披露にも出演。



竹山明美

帯広カムイトウウポボ保存会所属。
2歳よりアイヌ古式舞踊を始める。ムックリ奏者。
帯広カムイトウウポボ保存会でのムックリ演目のおおかたを務める。2017年よりnincup参加。
国際フォーラムなど様々な舞台で踊り、ムックリを披露。



酒井 心

小学生より帯広カムイトウウポボ保存会にて踊りを始める。男性の舞、クリムセやエムシリムセを小学5年で披露。以後、数々の祭事で披露している。
2020東京オリンピック・パラリンピックのアイヌ舞踊披露にも出演。アイヌ名サケサンベ



川上朔来

2020東京オリンピック・パラリンピックのアイヌ舞踊披露に参加。
はこだて国際民俗芸術祭で酒井学より指導を受け、クリムセを披露。



川上亜万夢

3歳からnincupのメンバーとして、チロンヌパ(狐)の踊りや、パッタの踊りを披露。

特別出演

矢部優子



羽村市出身。ピアニスト・作曲家。3歳からピアノと戯れる。
2006年、ニューヨーク音響レーベルVox Novusより60×60Project入選 CD化。
2013年、フランス&日本電子音響音楽コンクールCCMC2013ファイナリスト。
2013年、UN Women(国連女性機関)主催チャリティーコンサートを羽村市でプロデュース公演。2015年、羽村市教育委員会主催「残暑ジャズ!」をプロデュース公演。
翌年、連続開催。芳垣安洋氏率いる「Orquesta Libre」四家卯大氏、奥田敦也氏、石川高氏、清水きよし氏など招聘。2017年、『The Sound of TAMA』をUNAMASレーベルよりリリース。Mick沢口氏と共に西多摩の自然音をサウンド収録し音楽と融合した作品集。中国の配信サイトで上半期ベスト40位に。2018年、第92回キネマ旬報ベストテン文化映画 第7位『春画と日本人』のサウンドトラックを手掛ける。
2021年、ドキュメンタリー映画『スズさん〜昭和の家事と家族の物語〜』サウンドトラックを手掛ける。この他、映像音楽を多数制作。また、即興演奏家として国内外のアーティストとのコラボも多数ある。

会場へのアクセス MAP

